

3. 公共交通利用者アンケート調査

3.1 調査の概要

(1) 調査の目的

- 路線バスの利用状況については、交通事業者により定期的に乗降調査が実施されているが、基本的には便別・バス停別の乗車数および降車数のみとなっている。
- 乗降者数が比較的多い路線については、乗降データにより利用状況や利用者の特性などを傾向として把握・分析できる一方で、乗降者数が少ない路線ではデータが少なく傾向分析等が困難となっていることから、個別の利用者のより詳細な利用実態を把握した上で、今後の取り組みを検討していく必要がある。
- このため、乗降者数が少ない路線を対象として、乗車するバス利用者一人一人の乗車及び降車停留所、運賃の支払方法などの利用実態を把握することを目的として乗降調査を実施した。

(2) 調査の対象

- 調査の対象は、枕崎市内を走行し鹿児島交通株式会社が運行する以下の 14 路線とした。
- 調査は平日 1 日実施した。

表 1 対象区間・路線

路線	運行回数	
鹿児島～川辺～枕崎（特急）	平日：3.5 回/日	土日祝：3.5 回/日
知覧～霜出～垂水～枕崎	平日：4.0 回/日	土日祝：2.0 回/日
鹿児島～中央駅前～新屋敷～川辺高校～枕崎	平日：3.5 回/日	土日祝：3.5 回/日
枕崎～坊～泊～久志～今岳	平日：3.5 回/日	土日祝：3.5 回/日
枕崎～清原～泊～久志～今岳	平日：0.5 回/日	土日祝：0.5 回/日
枕崎～坊～泊～清原～枕崎（循環線）	平日：4.0 回/日	土日祝：3.0 回/日
枕崎～道野～金山	平日：1.5 回/日	土日祝：1.5 回/日
伊集院高校～加世田～田ノ野～枕崎	平日：4.0 回/日	土日祝：4.0 回/日
鹿児島～鹿児島中央駅～南薩横断道路～加世田～枕崎	平日：2.0 回/日	土日祝：2.0 回/日
加世田～津貫～枕崎	平日：4.0 回/日	土日祝：4.0 回/日
枕崎～加世田～伊作～鹿児島空港（限定）	平日：4.0 回/日	土日祝：4.0 回/日
東大川～ウェルフェア九州病院～枕崎	平日：5.5 回/日	土日祝：2.5 回/日
枕崎～枕崎高校	平日：2.0 回/日	土日祝：0.0 回/日
枕崎～庭月野～川辺高校	平日：2.5 回/日	土日祝：0.0 回/日

(3) 調査方法

- 調査員が対象路線全便の枕崎市内区間に乗り込み、調査票に基づいて利用者に対して可能な範囲で直接聞き取りを行った。
- 乗降バス停を聞き取れず、市外に乗降場所がある場合は「枕崎市外」として集計を行った。
- ただし、「鹿児島～鹿児島中央駅～南薩横断道路～加世田～枕崎」および「鹿児島空港～加世田～枕崎」については、枕崎バス停以外には市内に停車バス停がなく、目的地が概ね明らか（鹿児島市内・鹿児島空港等）であることから、枕崎バス停発着時に各便の乗降者数をカウントすることで利用状況を確認した。

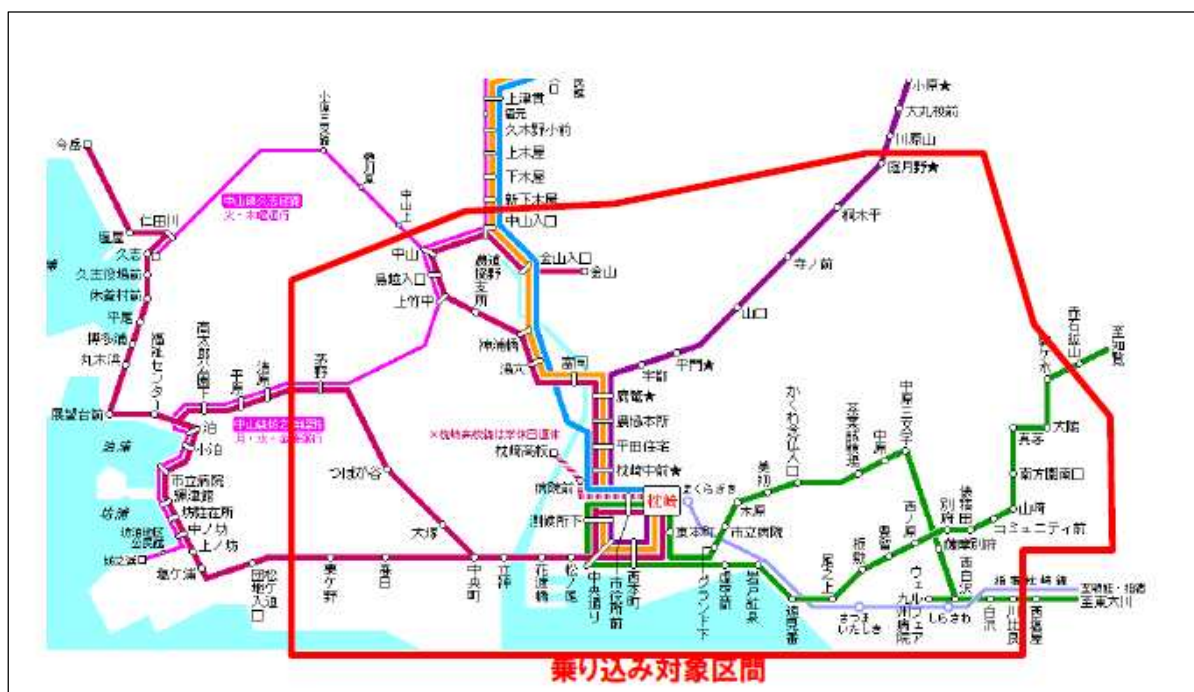


図 2 乗り込み対象区間

(4) 把握事項

表 2 利用実態での把握事項

区分	項目	把握内容
概要	調査日	調査実施日の記入
	調査便	実施路線・始発バス停・時刻を記入
属性	性別	利用者の性別を把握(調査員が記入)
	年齢	利用者の年代を把握(調査員が記入)
	居住地	利用者の居住地の把握
利用実態	乗車場所	乗車バス停の把握
	後車場所	降車バス停の把握
	運賃の支払い方法	利用者の運賃の支払い方法の把握
	利用目的	バスを利用した外出目的を把握
	利用頻度	最近の30日間の当該バス路線の利用日数を把握
	乗継利用	当該バス便の乗車前後の他路線・交通機関への乗継利用状況を把握
	往復の利用	往復での利用の把握、片道での利用の場合はバス以外の利用交通手段を把握
	JR指宿枕崎線の利用	並行路線である東大川線の利用者に対しては、バスの利用理由等を把握
ニーズ	改善要望	乗降場所や時間帯等の改善要望を把握

(5) 調査実施日

令和3年10月5日(水曜日)

3.2 調査票

路線バスの利用実態調査へのご協力をお願い

枕崎市での路線バスの利用実態を把握することを目的として調査を実施しております。
調査の結果にご協力いただきありがとうございます。
本調査は、地域公共交通に関する評価を目的とするための基礎資料として活用し、それ以外の目的には一切使用しません。
調査実施主体：枕崎市企画課等乗合バス課等 調査実施機関：筑波大学研究科

【調査員記入欄】 調査員番号()
○調査日：令和3年10月 日 ○調査対象便：路線名()線()時()分()
対象者の乗降区間：(乗車バス停：) (降車バス停：)

1. 性別
①男性 ②女性

2. 年齢
①小学生以下 ②中学生 ③高校生 ④18～29歳 ⑤30～64歳 ⑥65歳以上

3. お住まいはどちらでしょうか？

<枕崎市外>	<枕崎市外>
①金山地区 ②畑山地区 ③立神地区 ④枕崎地区 ⑤別府地区	⑥南さつま市 ⑦南九州市 ⑧指宿市 ⑨日置市 ⑩鹿児島市 ⑪その他市外()

※お住まいの地区が不明の場合は、町丁目名等をご記入ください。
枕崎市()町()丁目()番()号()

4. 運賃の支払い方法
①現金 ②定期券 ③回数券 ④いわさきカード・ワビカ
⑤障がい者割引 ⑥その他()

5. 今回の目的地はどこ(どこでした)でしょうか？
①枕崎市外 ②南さつま市 ③南九州市 ④指宿市
⑤日置市 ⑥鹿児島市 ⑦その他市外()

6. 今回の利用目的は？(該当するものすべてに○をつけてください)
①通勤 ②通学(学校名：) (学年： 年生)
③商業施設(施設名：) ④医療機関(施設名：)
⑤金融機関(施設名：) ⑥公共施設(施設名：)
⑦文化・娯楽施設(施設名：) ⑧親戚・知人宅
⑨その他()

7. 最近(30日以内)のバスの利用頻度は？
①週5日～ほぼ毎日 (月17日以上) ②週3～4日程度 (月9～16日) ③週1～2日程度 (月4～8日) ④週1日未満 (月1～3日)

8. このバスの乗車前・乗車後の他の交通機関への乗り継ぎはありますか？

ある	①鉄道(駅名：) ②路線バス(乗車バス停名：) (乗り継ぎ路線名：)
なし	③乗り継ぎはない

9. 往復でのバス利用はありますか？
①往復ともバスを利用する(予定)
②行きのみバスを利用(帰りに利用する予定の交通手段：)
③帰りのみバスを利用(行きに利用した交通手段：)

10. 今回のような外出で、足指寄路線を利用することはありますか？
①ある ②ない

11. 「1」に該当した場合、足指寄路線を利用する理由はなんですか？(該当するものすべてに○をつけてください)
①ちょうどよい時間に便がある ②定時性が高い ③運賃が安い
④その他()

12. 当路線バスに関する改善してほしい点はありますか？(該当するものすべてに○をつけてください)
①乗降場所(場所：) ②運行時間帯(時間帯：)
③運賃(運賃：) ④その他()

図 2 東大川線利用者の場合

路線バスの利用実態調査へのご協力をお願い

枕崎市での路線バスの利用実態を把握することを目的として調査を実施しております。
調査の結果にご理解頂きご協力をお願いいたします。
本調査は、地域公共交通に関する計画を策定する上での基礎資料として活用し、それ以外の目的には一切使用しません。
調査実施主体 枕崎市企画課 関係企画課等係 調査実施機関 筑後県技術研究所

〔調査員記入欄〕 調査員番号()

○調査日: 令和3年10月 日 ○調査対象便: 路線名()線()時()分()

対象者の乗降区間 (乗車バス停:) (降車バス停:)

1. 性別
①男性 ②女性

2. 年齢
①小学生以下 ②中学生 ③高校生 ④18～29歳 ⑤30～54歳 ⑥65歳以上

3. お住まいはどちらでしょうか？

<枕崎市外>	<枕崎市外>
①金山地区 ②桜山地区 ③立神地区	④南さつま市 ⑤南九州市 ⑥指宿市 ⑦日置市
⑧枕崎地区 ⑨別府地区	⑩鹿児島市 ⑪その他市外()

※お住まいの地区が不明の場合は、町丁目名等をご記入ください。
枕崎市()町()丁目() / 大字()

4. 運賃の支払い方法
①現金 ②定期券 ③回数券 ④いわさきICカード・ラピカ
⑤障がい者割引 ⑥その他()

5. 今回の目的地はどこ(どこでした)でしょうか？
①枕崎市外 ②南さつま市 ③南九州市 ④指宿市
⑤日置市 ⑥鹿児島市 ⑦その他市外()

6. 今回の利用目的は？(該当するものすべてに○をつけてください)

①通勤	②通学(学校名:) (学年: 年生)
③商業施設(施設名:)	④医療機関(機関名:)
⑤金融機関(機関名:)	⑥公共施設(施設名:)
⑦文化・娯楽施設(施設名:)	⑧親戚・知人宅
⑨その他()	

7. 最近(30日以内)のバスの利用頻度は？
①週6日～ほぼ毎日 (月17日以上) ②週3～4日程度 (月9～16日) ③週1～2日程度 (月4～8日) ④週1日未満 (月1～3日)

8. このバスの乗車前・乗車後の他の交通機関への乗り継ぎはありますか？

ある	①鉄道(駅名:)
	②路線バス(乗車バス停名:) (乗り継ぎ路線名:)
なし	③乗り継ぎはない

9. 往復でのバス利用はありますか？
①往復ともバスを利用する(予定))
②行きのみバスを利用(帰りに利用する予定の交通手段:))
③帰りのみバスを利用(行きに利用した交通手段:))

10. 当該路線バスに関する改善してほしい点はありますか？(該当するものすべてに○をつけてください)

①乗降場所(場所:)	②運行時間帯(時間帯:)
③運賃(運賃:)	④その他()

図 3 東大川線以外の利用者の場合

3.3 調査結果

表 3 利用実態調査の結果概要

路線	結果概要
鹿児島～川辺～枕崎 (特急)	○1日の利用者数は鹿児島行き31人、枕崎行き10人の計41人 ○鹿児島行き1・2便に利用者が集中しており(26/41人)、「枕崎(駅前)⇄鹿児島中央駅前」の利用が多い ○鹿児島中央駅での乗り継ぎ利用がみられる
知覧～霜出～垂水～ 枕崎	○1日の利用者数は知覧行き20人、枕崎行き15人の計35人 ○知覧行き1便に利用者が集中しており(16/35人)、「枕崎(駅前)⇄知覧」の利用が多い ○薩南工業高校の学生による通学往復利用が多くみられる ○鹿児島中央駅での乗り継ぎ利用がみられる
鹿児島～中央駅前～ 新屋敷～川辺高校～ 枕崎	○1日の利用者数は鹿児島行き8人、枕崎行き29人の計37人 ○枕崎行き4便の利用者が最も多く(14/37人)、「枕崎(駅前)」や「鹿籠」への利用がみられる ○いわさきICカード・ラピカの利用者が多くみられる
枕崎～坊～泊～久志 ～今岳	○1日の利用者数は枕崎行き19人、今岳行き12人の計31人 ○枕崎行き1便に利用者が多く(11/31人)、「枕崎(駅前)」への利用が多い ○利用目的として「商業施設」が最も多く挙げられており、なかでも目的施設として「ダイレックス枕崎店」が挙げられている
枕崎～清原～泊～久 志～今岳	○1日の利用者数は枕崎行き1人 ○「博多浦⇄枕崎(駅前)」の利用で、利用目的は「医療機関」、往復での利用
枕崎～坊～泊～清原 ～枕崎(循環線)	○枕崎市内を走行する路線の中で、唯一の循環路線であり、1日の利用者は坊方面行きで6人、清原方面行きで17人の計23人 ○清原方面行き1・2便の利用者が最も多く(17/23人)、利用目的としては「商業施設」が挙げられている ○南さつま市からの利用が多い
枕崎～道野～金山	○枕崎・金生行きあわせて3便の全てで利用者皆無
伊集院高校～加世田 ～田ノ野～枕崎	○1日の利用者数は伊集院高校行き4人、枕崎行き15人の計19人 ○鹿児島水産高校や加世田常潤高校への通学による利用が多くみられる
鹿児島～鹿児島中央 駅～南薩横断道路～ 加世田～枕崎	○1日の利用者数は鹿児島行き4人、枕崎行き13人の計17人 ○枕崎行き2便での利用者(9/17人)が最も多い
加世田～津貫～枕崎	○1日の利用者数は加世田行き11人、枕崎行き3人の計14人 ○加世田行き1・3便での利用者(8/14人)が最も多い
枕崎～加世田～伊作 ～鹿児島空港(限 定)	○1日の利用者数は枕崎行き7人、鹿児島空港行き2人の計9人 ○枕崎行き2便での利用者(3/9人)が最も多い
東大川～ウェルフェ ア九州病院～枕崎	○1日の利用者数は東大川行き10人、枕崎行き8人の計18人 ○東大川行き2便での利用者(4/18人)が最も多い ○今回のような外出でJR指宿枕崎線を利用すると回答した利用者は5人であり、JR指宿枕崎線の利用理由としては定時性が高い点を挙げられている
枕崎～枕崎高校	○1日の利用者数は枕崎行き0人、枕崎高校行き1人の計1人 ○枕崎高校行き2便を除く3便は利用者皆無 ○「枕崎(駅前)⇄病院前」の利用で、利用目的は「医療機関」、往復での利用
枕崎～庭月野～川辺 高校	○1日の利用者数は枕崎行き10人、川辺高校行き17人の計27人 ○枕崎行き3便、川辺高校行き2便の利用者が占めており、川辺高校への通学利用がほとんどを占めている